

議決権行使レポート

証券コード 7734

会社名 理研計器

	賛成	反対	棄権
第1号議案 定款一部変更の件	○		
第2号議案 取締役（監査委員である取締役を除く。）4名選任の件			
小林 久悦 氏	○		
松本 哲哉 氏	○		
古布 真也 氏	○		
木崎 昭二 氏	○		
第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件			
中野 信夫 氏	○		
多賀 道正 氏	○		
宮口 丈人 氏	○		
植松 泰子 氏	○		

上記の推奨をした理由

【第1号議案】

これは理研計器が精密機械や計測機器などの中古買い取りや販売を行う可能性があるという内容の定款変更である。理研計器が扱っている製品には毒物や劇薬などの危険なものも含まれているため、国内の半導体工場において70%以上のガスセンサのシェアをほこる大企業で、製品を扱うノウハウのある理研計器が製品の取り扱いを行うことは危機管理の観点から考えて望ましいことだと考えられる。また、理研計器の事業の幅が広がるという観点からもこの定款変更は良いことであると考えられるため、賛成とする。

【第2号議案】

選任対象の4名とも取締役会すべてに出席しており、4名それぞれの専門分野を合わせることで幅広い分野の専門的知識がカバーできており、4名とも会社と特別な利害関係はない。また、2020年3月期から2023年3月期にかけて、理研計器の売上

高・経常利益・純利益などの多くの数値で毎年成長を見せており、企業の規模や事業の拡大が順調に行われていることがわかる。また、自己資本比率が 79.4%であるなど安全性の高い経営を行っており、自己資本利益率も約 13.7%(小数第二位で四捨五入)という高い水準であり 1 年前の 10.6%という数値から上昇している。これらのことから前年も取締役を務めていた 4 名の選任に賛成する。

【第 3 号議案】

選任対象の 4 名とも取締役会すべてに出席しており、4 名それぞれの専門分野や経験を合わせることで幅広い分野の知識や経験がカバーできている。また、4 名とも会社との特別な利害関係はない。また、多賀氏・宮口氏・植松氏の 3 名は独立社外取締役であることや、ISS の規定に基づいた独立性が保たれていること、また株主の利益に反するような行動が見られないことなどから、4 名の選任に賛成する。